

⑫ 公開特許公報(A) 平1-308732

⑭ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑮ 公開 平成1年(1989)12月13日

B 65 B 63/02

6902-3E

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

⑯ 発明の名称 衣類、寝具等の収納用包装器

⑰ 特 願 昭63-141090

⑱ 出 願 昭63(1988)6月8日

⑲ 発 明 者 出 口 貴 通 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
 ⑲ 発 明 者 大 道 幸 延 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
 ⑲ 発 明 者 萩 原 弘 子 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
 ⑲ 出 願 人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
 ⑲ 代 理 人 弁理士 中 尾 敏 男 外 1 名

明 細 書

1、発明の名称

衣類、寝具等の収納用包装器

2、特許請求の範囲

(1) 少なくとも一方が弾性のある部材からなる一対のロープと、衣類、寝具等を収容して前記ロープ間を通す気密性の包装袋と、ロープ間の圧力により前記包装袋を脱気した後にシールするシール手段とを有する衣類、寝具等の収納用包装器。

(2) 一対のロープ間の押圧力を可変するとともに常時前ロープ間を密着方向に付勢した請求項記載の衣類、寝具等の収納用包装器。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、一般家庭あるいは業務用として利用される、衣類や寝具等をコンパクトに収納するための包装器に関するものである。

従来の技術

衣類等は洗濯の後、乾燥し、アイロンがけをするかクリーニングをした後に本来の形状、かさの

ままで押入れ等に収納するのが一般的である。また洗濯過程(業務用)にあっても、衣類、寝具等は本来の形状、かさのままで取扱われているのが現状である。

発明が解決しようとする課題

上記した従来のやり方では、特に布団やセーター類においては空気を含み、家庭内の押入れや洗濯過程における倉庫等での保管スペースが嵩張るものであった。

また、衣類等の縫製品で“こし”がないものは、形が変形しやすく、たんだ後の移送中に形がくずれ、しわになったりして大変扱いにくいものであった。

さらに、カビ、黄変などを防ぐために防虫剤や除湿剤、脱酸剤などと一緒に保管する必要がある、保管等の取扱いに手間をかねねならなかった。

本発明はこのような課題を解決するものであり、第1の目的は、衣類、寝具等をコンパクトにし、且つ取り扱い易く、また、防カビ性、黄変防止等

に効果のある衣類、寝具等の収納用包装器を提供することにある。

第2の目的は、かさの異なる衣類、寝具等にも充分に対応して確実に包装することができるようにすることにある。

課題を解決するための手段

上記第1の目的を達成するために本発明の衣類、寝具等の収納用包装器は、少なくとも一方が弾性のある部材からなる一対のローラーと、衣類、寝具等を収容して前記ローラー間を通ず気密性の包装袋と、ローラー間の圧力により前記包装袋を脱気した後、シールするシール手段とを有するものである。

また第2の目的を達成するために、一対のローラー間の押圧力を可変できるとともに常時両ローラーを密着方向に付勢したものである。

作 用

上記構成により、包装袋中の衣類、寝具等はローラー間を通る間に押圧、脱気されて縮小し、その状態で包装袋がシールされるものである。

また、ローラー間は押圧力が可変でかつ常時密着

する方向に付勢されているために、かさの大きなものから小さなものまでをローラー間に通し、押圧、脱気、シールを確実に行なうことができる。

実 施 例

以下、本発明の一実施例を添付図面に基づいて説明する。図において1a、1bは少なくとも一方がスポンジ等の弾性部材からなる一対のローラーである。2a、2bはローラー1a、1bを常に密着状態にするためにローラーの両端の軸受間に張りわたしたスプリングである。3はローラー1a、1bの両者又は一方を駆動するための駆動部である。4は本体であり対象の衣類、寝具等がローラー1a、1b間に入り込み且つ送り出され易いように傾斜がついたガイド面4aを有している。5は本体4に対して回転自在に取付けたフタ部である。前記ローラー1aはフタ部5側に、またローラー1bは本体4側に設けられている。6a、6bは本体4とフタ部5に設けたシール用ヒータで、フタ部5の回転により包装袋のシールをするシール手段を構成している。7はフタ部5の前面に設けた操作部

で、この操作により、駆動源3の駆動制御、ローラー1a、1b間の押圧力の可変制御、シール用ヒータ6a、6bの加熱制御等を行なうことができるものである。8は収納される衣類、寝具等を示す。9は衣類、寝具等8を収容する樹脂等の気密性の包装袋である。

上記構成において、第1図に示すように一方のみが開いた包装袋9に衣類、寝具等8を入れて、これをローラー1a、1b間に送り込む。ここでスプリング2a、2bにより圧力が調整されながら包装袋9を脱気し、かさを小さくしてシール用ヒータ6a、6bでシールする。

なお、この包装器を使用する前に乾燥機や除湿剤により、衣類等から水分を除去しておけば、包装袋9で包装処理されたものを開封した時、風合いが損なわれることなく保管することが可能である。

この包装器による包装は、一種の真空パック方式であるため、衣類、寝具等は通常のやりかたに縮小することができるものである。またロー

ラー1a、1b間の押圧力が可変できることと、ローラーの少なくとも一方が弾性のある部材から構成されていることにより、小物から布団のような大物までの包装に適用できるものである。

なお、包装袋9のシールは、シール時にフタ部5を手動により回転させてシール用ヒータ6a、6b間で行なわせるものであるが包装袋9の位置検知により自動的にシールするようにしてもよいものである。

発明の効果

以上のように本発明によれば、衣類、寝具等を包装袋に入れてコンパクトに収納することができ、また包装袋に入れて折りたたんだままの形で固定できるため、折り目が乱れたり衣類の袖がはみだしたり移動中や保管中に起こる不具合な現象がなくなり、非常に取り扱い易くなるのみならずコンパクトで整理がし易くなるものである。また脱気をしたことにより防虫効果もあり、さらに除湿工程を加えることにより防カビ効果も期待できるものである。

さらに、ローラ間の押圧力を可変とするとともに、
に常時ローラ間を密着方向に付勢したことにより、
種々のかさの衣類、寝具等に対応することができ、
確実な包装が行なえるものである。

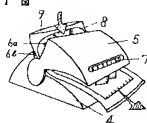
4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す外觀斜視図、
第2図は同底略構成を示す側面図、第3図は同要
部の正面図である。

1 a , 1 b ……ローラ、2 a , 2 b ……スプリ
ング、3 ……駆動歯、4 ……本体、5 ……フタ部、
6 a , 6 b ……シール用ヒータ。

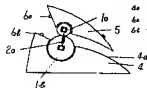
代理人の氏名 井理士 中 尾 敏 男 ほか1名

第1図



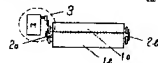
4 ……本 体
5 ……フタ部
7 ……握持部
9 ……駆動歯

第2図



1a ……ローラ
1b ……ローラ
2a ……スプリング
3 ……駆動歯
4a ……本体
5 ……シール用ヒータ
6a ……シール用ヒータ

第3図



2a 2b ……スプリング
3 ……駆動歯

PAT-NO: JP401308732A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01308732 A
TITLE: PACKING APPARATUS FOR CLOTHING AND BEDDING
PUBN-DATE: December 13, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
DEGUCHI, TAKAMICHI	
OMICHI, YUKINOBU	
OGIWARA, HIROKO	

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A	

APPL-NO: JP63141090
APPL-DATE: June 8, 1988

INT-CL (IPC): B65 B 063/02

US-CL-CURRENT: 53/436 , 53/523

ABSTRACT:

PURPOSE: To contrive the compaction of clothing and bedding, the improvement of the mold resistance thereof and the prevention of the discoloration thereof, by providing an airtight packing bag to be passed between rollers with the clothing and bedding placed therein and sealing means for sealing said bag after removal of air therefrom by the compressive force between the rollers.

CONSTITUTION: A packing bag 9 with only one end open and with clothing and bedding 8 is placed therein is fed between rollers 1a and 1b, where the packing bag 9 is exhausted of air, while adjusting their opposing force by springs 2a and 2b for reduction in size and heat-sealing by heat sealers 6a and 6b. The method of packing by this packing device is a kind of vacuum packing and, therefore, the

SCANNED

clothing and bedding 8 can be reduced to $1/2 \times 1/3$ the normal size. Since the opposing force of the rollers 1a and 1b is variable and at least either of said rollers consists of an elastic material, this device lends itself to the packing of the clothing and bedding ranging from a small article to a larger bedquilt.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio